

10万円の支給が争点だったのか？

マスコミの異常な報道

衆院選後の与党の公約実現について、18歳以下の子どもに10万円をどのように支給するのが最大の争点だったようなマスコミの報道が目立っています。

もともと子どもには、世帯の条件により一人5,000円から1万5,000円の児童手当が支給されているほか、ひとり親世帯などには児童扶養手当が支給されています。それぞれ所得制限がありますが、子育て支援には、これらの支給額の増額が不可欠です。「未来応援給付」と名づけられた10万円、子育て支援であるなら児童手当増額等の議論がなぜ出てこないのか？コロナ対策なら困窮者への給付が優先ではないかという議論になぜならないのか？

コロナ問題では、いろいろな専門家がマスコミに登場しました。今のマスコミにはどの番組も決まった出演者しか出ていないように見えます。子どもへの給付金であれば、子育てや教育のいろいろな専門家を出演させるべきではないでしょうか。政治的な専門家ばかり目立ちます。

憲法が危ない！改憲勢力が3分の2以上

野党共闘はなぜ改憲阻止を一大争点にできなかったのか？

日本維新の会と国民民主党は、衆参両院の憲法審査会を毎週開催するよう与党に求め、憲法改正に向けた議論を加速させる方針で一致したと報道されています。

今度の衆院選で自民党は15議席減らし、公明党との与党全体でも3分の2を割り込みました。しかし、自民党の補完勢力である維新の会が前進し、改憲勢力が334議席となり改憲発議に必要な310議席を大きく上回りました。ここに国民民主党も加わる様相です。

自民党流の改憲は、9条の改悪です。国会内では、一気にこの流れが強まりそうです。国会外でのたたかひの強化が必要です。



住民が力合わせて避難所を作成

高・桜・柳3町がコロナ禍の合同防災訓練

11月7日、「コロナまん延防止期間」を想定した「避難所作成」を中心とした防災訓練を北小屋内運動場を会場に沼田市地域安全課の指導の下、高橋場町、柳町、桜町の合同で住民代表が参加して行われました。これには、消防署、消防団なども参加しました。



テント作成中↑
消火訓練↓



屋内体育館に設置したバルーンライト・紙壁居住場所・テント・エアーマット・簡易ベットなどの避難所



みんなで作業中

2021年 なくそう！日米軍事同盟・憲法改悪阻止

日本平和大会 オンライン

群馬オンライン会場：前橋教育会館3階中会議室

11月20日(土) 9時30分会場～12時15分

駐車場は前橋市役所または旧競輪場跡



2021年11月14日 No.1039

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料